

B-12

ガラスフュージング

はじめに

ここではフュージングというガラス細工の技法を体験できます。フュージングとはガラス板や粒状のガラスなど様々なガラスを組み合わせて、電気炉で800℃まで熱し融合させるガラス工芸のひとつです。今回作ったものはお持ち帰りができます。

用意するもの

- ・ガラス板
- ・ガラス片(無色・青・緑・茶など)
- ・専用(CMC)のり
- ・離型紙
- ・爪楊枝



解説 融点について

作品例

融点とは固体が液体状になる温度のことを言います。例えば、水は通常0℃で氷(固体)から水(液体)に変わります。この0℃という温度が水の融点にあたります。融点は物質によって異なり、今回使うようなガラスの融点はおおよそ800℃です。ちなみにガラスとほぼ同じ成分の水晶の融点は1700℃です。このような違いはなぜ起こるのでしょうか？答えはブースで!!!